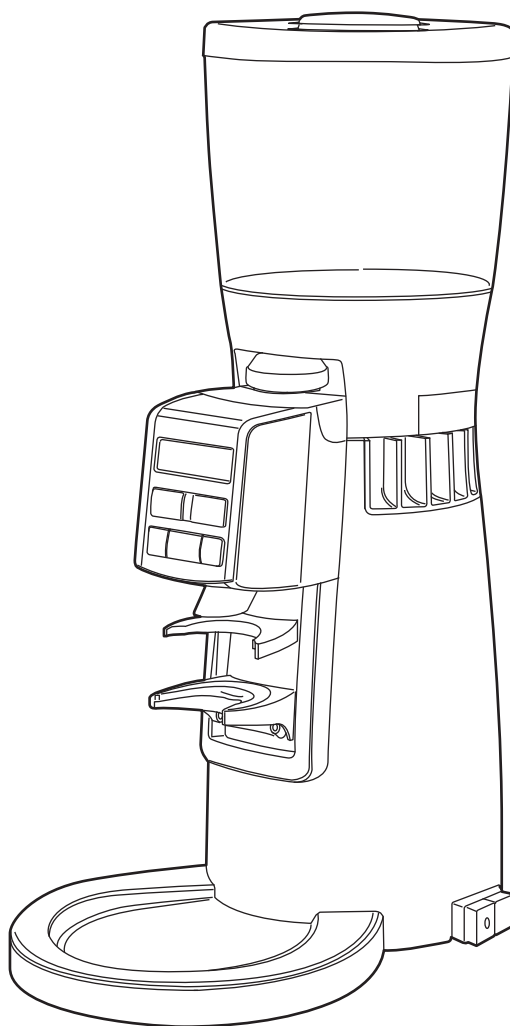


キュリオ 650D

取扱説明書



目 次

	頁
● 安全上の注意事項	1
● 各部の名称	2
● 操作方法	3 ~ 5
運転準備	3
モード・操作方法の説明	4
操作方法	4
メッシュ（粉の粗さ）の調整	5
粉量の調整	5
● プログラム設定	6 ~ 8
● 清掃、故障診断	9
● 仕様	10
● 製品保証書、無料修理規定	裏表紙

このたびは RANCILIO キュリオ 650D コーヒーマルをお求めいただき、まことにありがとうございます。

ご使用になる前に、この説明書をよく読みいただき、十分にご理解いただいたうえで正しく操作してください。

この説明書は、必要な時にいつでもお読みいただけるようわかり易い場所に大切に保管してください。

品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください

安全上の注意事項

ご使用になる前に この安全上の注意をよくお読みになり、正しくお使いください。

表示内容は次の通りです。



警告

守られないと、重大な人身事故や死亡事故につながる可能性のある事柄。



注意

守られないと、人に傷害を与えたり物損事故につながる可能性のある事柄。

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。



警告

据付工事は、お買い上げ店または専門業者に依頼してください。

アース線は接地施工してあるアース端子又はアース専用コンセントに接続してください。

電源は、延長コード、分岐コンセントの使用やタコ足配線はしないでください。

本体に供給する電源の工事を行う場合には電気設備工事の専門技術者が行い電源の容量が不足したり設備工事に不備がないようにしてください。

電源コードを抜くときは電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして、発火することがあります。

電源プラグは、ほこりが付着していないか定期的に確認し、根元まで確実に差し込んでください。

Y型取付機器の電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、製造業者もしくは、その代理店又は同等の有資格者に連絡をして実施してください。

電源コードは傷つけたり、重いものを乗せたり、加工・束ねて使用しないでください。

電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、製造業者若しくはその代理店又は同等の有資格者によって行わなければなりません。

電源は、漏電ブレーカーを施した専用コンセントを使用してください。

火花、白煙が発生しコード内部断線の恐れがある場合、使用を続けると、火災の危険性があります。

機械に水をかけないでください。漏電する恐れがあります。

水のかかりやすい場所や、湿気の多い場所には設置しないでください。

濡れた手で機械・コード・プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。

吸・排気口などの隙間にもものを入れたり、手を近づけないでください。

小さなお子様や、不慣れな方が機械に触れない様ご注意ください。

機械に異常を感じたら直ちに運転を中止し販売店へ連絡のうえ指示に従ってください。

機械の分解・改造は絶対にしないでください。

修理作業は、専門の修理技術者以外は行わないでください。

廃棄する場合は専門業者か、お買い上げ店に依頼してください。

安全上の注意事項

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。



注 意

この機械は、本来の目的以外に使用しないでください。

この機械は、コーヒー豆粉碎以外に使用しないでください。

振動の多い場所や、不安定な場所には設置しないでください。

設置面は水平を保ち、傾斜がないように設置してください。

本機器は、取扱い説明を受け、内容を理解した要員が監視できる場所に設置してください。

操作も含めて、訓練を受けた要員が監視できる環境下で使用してください。

電源は設置場所から1.5m以内で電源コードに余裕が出る場所に準備してください。

屋外や、これに準ずる場所には設置、使用しないでください。

使用環境温度は5℃～35℃の範囲内としてください。

本機の内部が氷結した状態で使用を続けると、故障や感電の原因となるおそれがあります。

高熱を発生する機器の周辺や、直射日光のあたる場所、あるいは凍結の恐れのある場所では使用しないでください。

可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないでください。

電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。

機器の周辺は、およそ10cm以上の空間をあけて設置、使用してください。

設置場所の周囲は、水やコーヒーがこぼれてもよい場所を選んでください。

スイッチの操作は必ず指先で行ってください。硬い物で操作すると故障の原因になります。

本機の上に物を置かないでください。

製品にもたれたり、乗ったりしないでください。

本製品は国内使用専用機器の為、交流 100V以外の電圧では使用しないでください。

運転中、可動部に手を入れないでください。

運転中、ホッパー内に手を入れないでください。

コーヒー豆を入れずに連続した空回しをしないでください。定格時間内でご使用ください。

グラインドカッター刃は鋭利なので直接手で触れないでください。

他製品の部品や付属品を組み合わせずに使わないでください。

運転中、吸気口、排気口、通気口に触らないでください。

清掃・点検時は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから行ってください。

高圧洗浄機等による部品洗浄は行わないでください。

マシンを使用する際は必ずマニュアルに従って定期的にクリーニングを行ってください。

コーヒー粉の排出口に詰まりがないか始業時に点検を行ってください。

フィルターや通気口は必ず定期点検し汚れている時はコンセントを抜きクリーニングしてください。

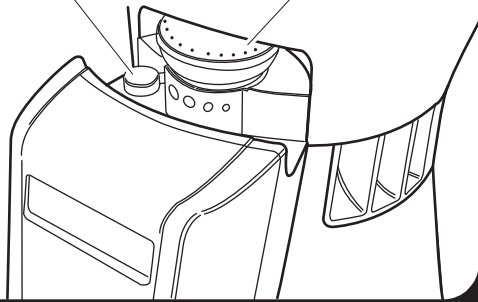
漏電遮断器は月に1回動作確認してください。

営業終了後など長時間作業者がいない場合は、電源プラグを抜いてください。

各部の名称

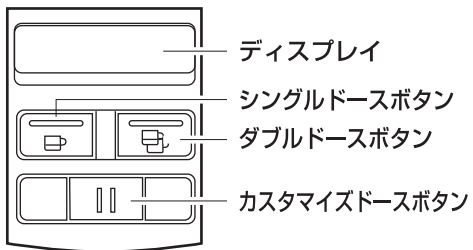
調整ダイヤルロックカバーを外した図

メッシュ調整ダイヤル
調整ダイヤルロック



調整ダイヤルロックカバー

キーパッド



※各ボタンの設定は6ページからのプログラム設定をご確認ください。

コーヒー粉吐出口
フィルターホルダーボタン
フィルターホルダーガイド

コーヒー粉受け

ホッパーフタ

ホッパー

ホッパーシャッター

ホッパー固定ネジ穴

※右側のみ
(ネジは付属しておりません)

メインスイッチ

OFF

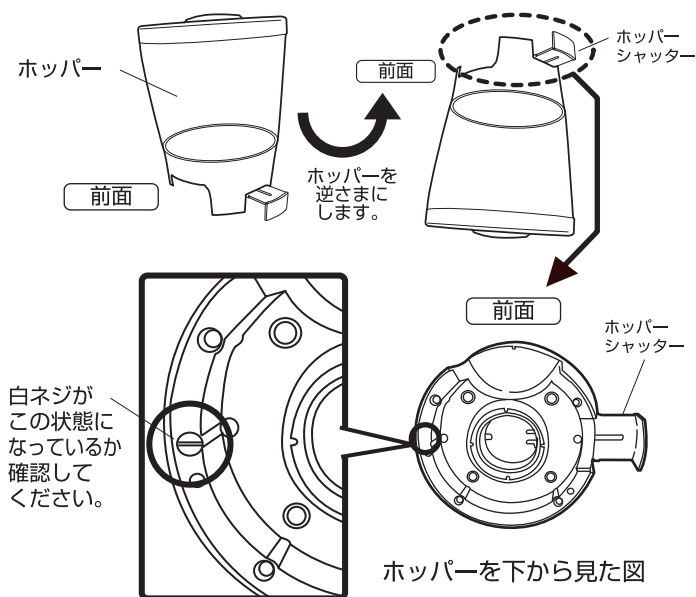
ON

操作方法

運 転 準 備

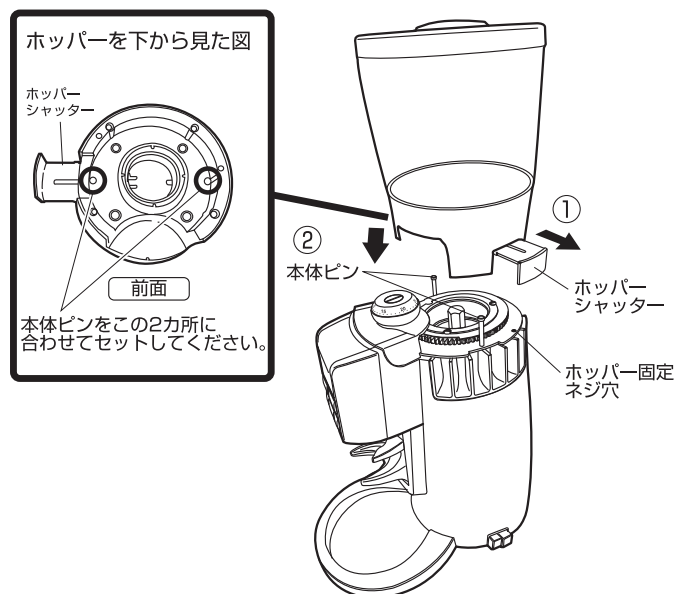
1 ホッパーを逆さまにします。

下図のようにホッパーシャッター側と反対側の白ネジの状態を確認してください。
白いネジが下図と同じ状態になっていない場合はマイナスドライバーを使用して下図と同じ状態になるように調整してください。



2 ホッパーを本体のピンに合わせてセットしてください。

ホッパーのホッパーシャッターを開けた状態で、ホッパーを下図の本体ピンにあわせてセットしてください。



3 ホッパーシャッターを本体側に押し込んでください。

ホッパーシャッターを押し込む（閉じる）とホッパーはロックされます。

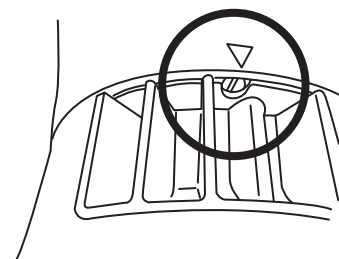


■ 誤操作防止としてホッパーシャッターロック機能を装備しています。

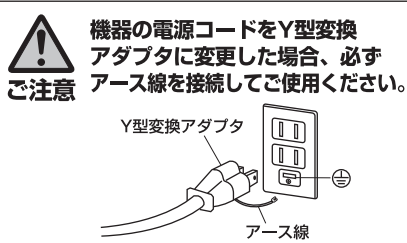
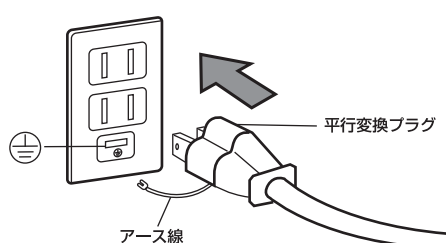
ホッパーシャッターをロックしたい場合は本体側の▽印の下にある白いネジを左に90°回してください。
ロック解除は、白いネジを右に90°回してください。

⊖ ホッパーシャッターロック状態
(ホッパーシャッターが引き出せません)

⊕ ホッパーシャッター開放状態
(ホッパーシャッターが引き出せます)



4 プラグをコンセントに差込みます。



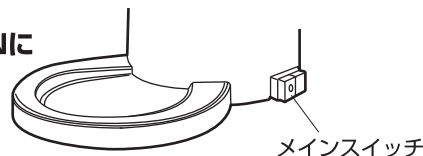
操作方法

モード・操作方法の説明

→設定方法は、6ページをご覧ください。

- 1** ホッパーフタを外し、ホッパーにコーヒー豆を入れ、ホッパーフタをセットしてください。

- 2** メインスイッチをONにしてください。



■ モード

自動モード

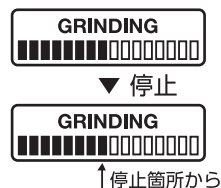
設定した豆の量をグラインドします。

※自動モードでは、グラインドを途中で停止させると最初からグラインドしなおしになります。



オンデマンドモード

設定した豆の量をグラインドの途中で、一時停止させた場合、設定量の続きを再開することができます。

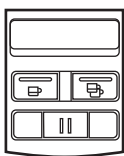


■ グラインド開始方法

フィルターホルダーによる操作

フィルターホルダーをフィルターガイドにセットし、フィルターホルダーボタンを押し込むと設定量の粉をグラインドします。

- 3** ドーズボタンを選択してください。
選択されたドーズボタンのLEDが点灯し、ディスプレイにドーズ名が表示されます。
※カスタマイズドーズボタンはLEDがないので点灯しません。



- 4** フィルターホルダーをフィルターホルダーガイドにあわせてセットし、フィルターホルダーボタンを押し込みます。

- 5** 設定量の粉が挽かれた後、自動的に停止します。

※途中で停止させるには、
自動モードの場合…選択したドーズボタンを再度、押してください。
オンデマンドモードの場合…フィルターホルダーボタンを離してください。

キーパッドによる操作

設定量の粉をキーパッドの操作によりグラインドします。

※この操作では、フィルターホルダーをフィルターガイドにセットしても、キーパッドを操作しない限りグラインドは開始されません。

- 3** フィルターホルダーをフィルターホルダーガイドにあわせてセットします。

- 4** ドーズボタンを選択してください。
選択されたドーズボタンのLEDが点灯し、ディスプレイにドーズ名が表示されます。
※カスタマイズドーズボタンはLEDがないので点灯しません。



- 5** 設定量の粉が挽かれた後、自動的に停止します。

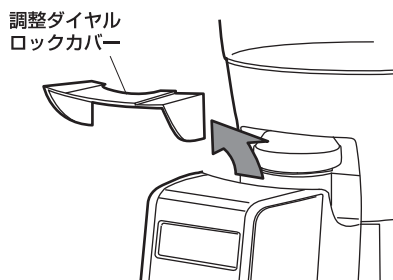
※途中で停止させるには、
選択したドーズボタンを再度、押してください。

操作方法

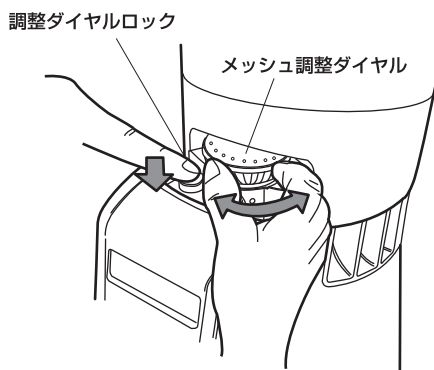
メッシュ（粉の粗さ）の調整

電源を入れ、ホッパーにコーヒー豆を投入し、グラインドしてください。
メッシュ調整をする前に、電源を切って豆をホッパーより取り除いてください。

- 1** メッシュ調整する際は、
調整ダイヤルロック
カバーを外します。



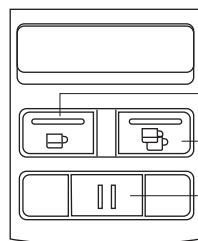
- 2** 調整ダイヤルロックを押しながら
メッシュ調整ダイヤルを回します。



メッシュを細かくする場合
メッシュ調整ダイヤルを反時計回りに
回して調整。

メッシュを粗くする場合
メッシュ調整ダイヤルを時計回りに
回して調整。

粉量の調整



シングルドーズボタン (-)
ダブルドーズボタン (+)
カスタマイズドーズボタン
(決定)

変更したいボタン
(シングル・ダブル・カスタマイズ)
を3秒間 長押ししてください。
ドーズ設定画面になります。

DOSEING
- 0.0 s. -

ドーズ設定

グラインドの時間 (秒) を設定します。

設定数値幅 : 0.0 s ~ 30.0 s

シングルドーズボタン (-)、
ダブルドーズボタン (+) で数値を変更し、
カスタマイズドーズボタンで決定します。

プログラム設定

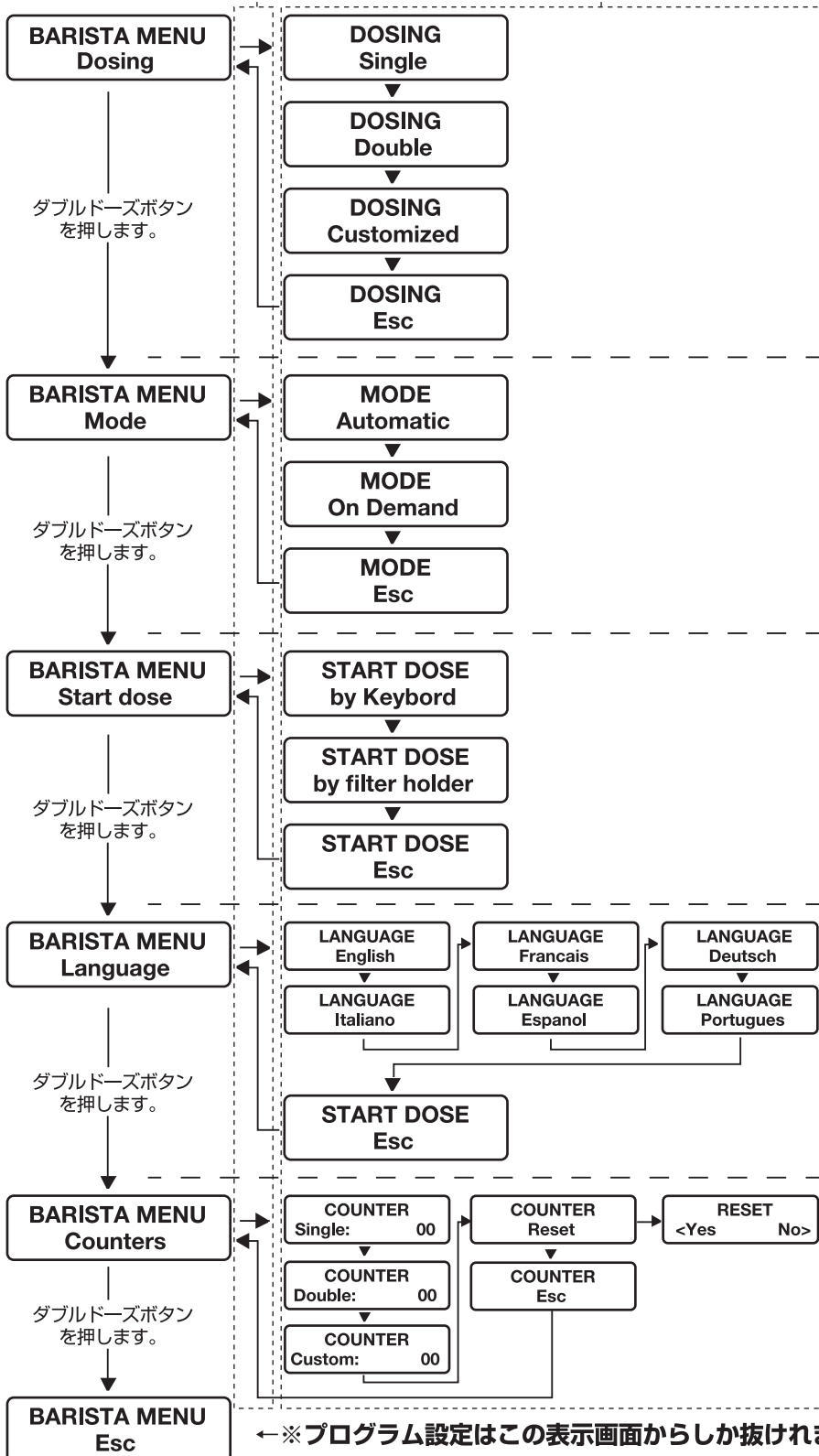
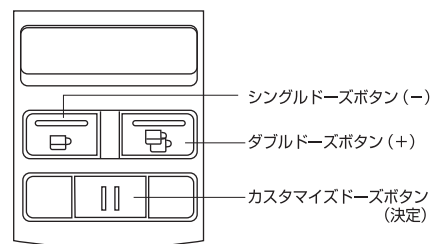
プログラム設定の入り方

バリスタメニュー カスタマイズドーズボタンを5秒間 長押ししてください。
※ドース設定になってもボタンを押し続けてください。

下記の表示になれば手を離してください。

カスタマイズドーズボタン
を押します。

メニュー内では、シングルドーズボタン(−)、
ダブルドーズボタン(+)で項目を変更し、
カスタマイズドーズボタンで決定します。



ドース設定

グラインドの時間(秒)を設定します。

設定数値幅 : 0.0 s ~ 30.0 s

Singleシングルドーズのグラインド時間

Double.....ダブルドーズのグラインド時間

Customized ...カスタマイズドーズのグラインド時間

Escドース設定終了

※Escを選ぶとドース設定を終了します。

モード設定

自動モード/オンデマンドモードを設定します。

Automatic ...自動モード

On Demand ...オンデマンドモード

Escモード設定終了

※Escを選ぶとモード設定を終了します。

操作設定

キーパッド操作/フィルターホルダー操作を設定します。

by Keyboardキーパッド操作

by filter holder ...フィルターホルダー操作

Escモード設定終了

※Escを選ぶと操作設定を終了します。

言語設定

表示言語を設定します。

英語、イタリア語、フランス語、

スペイン語、ドイツ語、ポルトガル語

Escモード設定終了

※Escを選ぶと言語設定を終了します。

グラインド回数閲覧・リセット

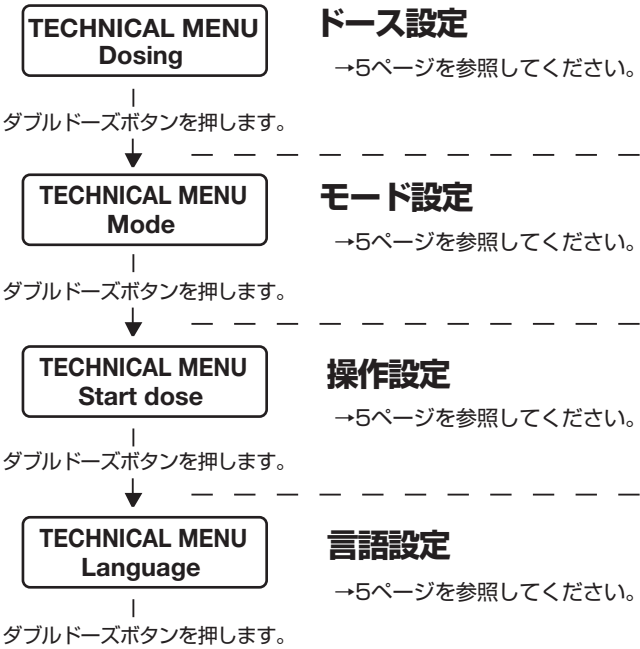
各ボタンの直近のリセット後の
グラインド回数を閲覧、リセット
できます。

←※プログラム設定はこの表示画面からしか抜けられません。

プログラム設定

技術者メニュー 電源が切れている状態で、カスタマイズドーズボタンを押しながらメインスイッチをONにしてください。

※技術者メニューで追加される項目のみ説明しています。



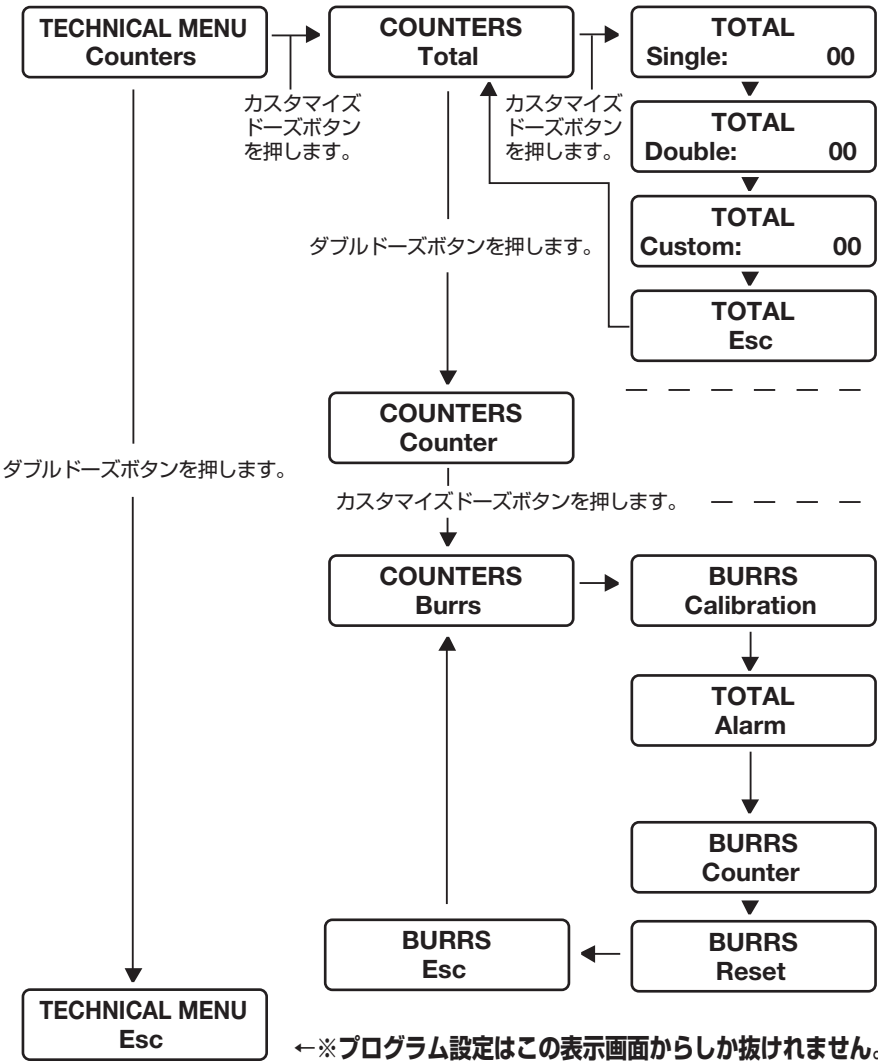
ドーズ設定
→5ページを参照してください。

モード設定
→5ページを参照してください。

操作設定
→5ページを参照してください。

言語設定
→5ページを参照してください。

ドーズ設定 Dosing	シングル	Single	シングルドーズのグライント時間(秒)を設定。	
	ダブル	Double	ダブルドーズのグライント時間(秒)を設定。	
	カスタマイズ	Customized	カスタマイズドーズのグライント時間(秒)を設定。	
	Esc		メニュー終了。	
モード設定 Mode	自動	Automatic	自動モード 抽出中はグライントを一時停止できない。	
	オンデマンド	On Demand	オンデマンドモード 抽出中もグライントを一時停止できる。	
	Esc		メニュー終了。	
操作設定 Start dose	キーボード	by Keyboard	各ドーズボタンにてグライントを実行する。	
	フィルターホルダー	By filter holder	フィルターホルダーボタンにてグライントを実行する。	
	Esc		メニュー終了。	
言語設定 Language	英語、ドイツ語、等	English	表示言語の設定 (イタリア語、英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語)	
	Esc		メニュー終了。	
カウンタ Counters	総グライント 回数閲覧 Total	シングル	Single	工場出荷時よりのシングルドーズの総グライント回数を表示(リセット不可。)
		ダブル	Double	工場出荷時よりのダブルドーズの総グライント回数を表示(リセット不可。)
		カスタマイズ	Customized	工場出荷時よりのカスタマイズドーズの総グライント回数を表示(リセット不可。)
		Esc		メニュー終了。
	グライント 回数閲覧 リセット Counter	シングル	Single	直近のリセット以降のシングルドーズのグライント回数を表示。
		ダブル	Double	直近のリセット以降のダブルドーズのグライント回数を表示。
		カスタマイズ	Customized	直近のリセット以降のカスタマイズドーズのグライント回数を表示。
		Esc		メニュー終了。
	Burrs	キャリブレーション設定	Calibration	キャリブレーションを設定する。
		アラーム	Alarm	刃の交換時期となる目安の容量(kg)を設定する。
		刃の交換時期カウンター	Counter	挽いたコーヒーの容量(kg)を表示する。
		刃の交換時期をリセット	Reset	刃の交換時期カウンタをリセットする。
		Esc		メニュー終了。
		Esc		メニュー終了。



総グライント回数閲覧

工場出荷時より各ボタンの総グライント回数を閲覧できます。

※リセットすることはできません。

※Escを選ぶと総グライント回数閲覧を終了します。

グライント回数閲覧・リセット

→5ページを参照してください。

キャリブレーション設定

→7ページ「キャリブレーション設定」をご確認ください。

刃の交換時期を設定

刃の交換時期を知らせる容量を設定する。
設定量：0～9990 kg (10kgきざみ)
“0” はアラーム無効

刃の交換時期カウンター設定

上記、アラームが無効の場合は0kg表示

刃の交換時期をリセット

刃の交換時期カウンタをリセットできます。

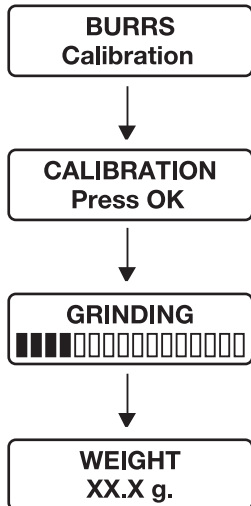
※Escを選ぶとBurrs設定を終了します。

※プログラム設定はこの表示画面からしか抜けられません。

プログラム設定

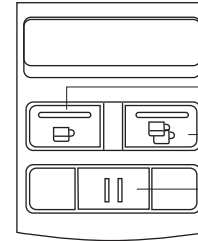
キャリブレーション設定方法

※技術者メニュー内「キャリブレーション設定」は以下の方法で入力してください。



キャリブレーション設定

- 1** 「Press OK」の画面でカスタマイズドーズボタン（決定）を押してください。
- 2** 約4秒間、コーヒー豆がグラインドされます。
- 3** グラインドされたコーヒー粉の重さをはかり、何gグラインドされたかを入力します。
※3回ほど繰り返し、計測した重さの平均値を入力するとより正確に設定することができます。



シングルドーズボタン (-)

ダブルドーズボタン (+)

カスタマイズドーズボタン
(決定)

清掃、故障診断

清 掃

※清掃は必ずマシンの電源を切った状態で、電源コードを抜いて行ってください。

※清掃の際は、スチールウール、金属ブラシ、針などの金属製あるいは摩耗性の道具やアルコールなどの洗浄剤は使用せず、必ず乾いた布やスポンジを使用してください。

コーヒー粉吐出口、フィルターホルダーガイド周辺、コーヒー粉受けをブラシかきれいな布で拭いて清掃してください。

※ブラシを使用する場合は、吐出口の奥まで差し込まないようにして下さい。5cm以上差し込むと内部部品の破損に繋がります。

油分を含んだコーヒーかすが残っていると悪臭のもとになり、コーヒーの風味を損ないます。

少なくとも週に一回はホッパーをはずし、きれいな布で油分を含んだコーヒーかすを拭き取ってください。しめった布でマシン本体も拭いてください。

故 障 診 断

機械が故障した場合、または機械に異常を感じた場合は、直ちに使用を中断し、販売店に連絡の上、その指示に従ってください。

修理を依頼される場合、次の事柄をご確認の上ご連絡ください。

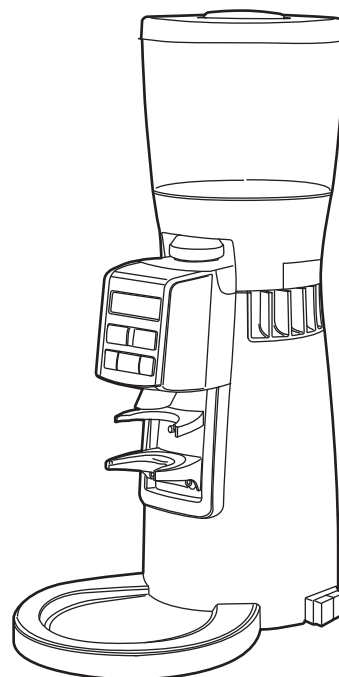
発生日時、発生時の状況（どのような時に発生したか）、具体的な症状

また、修理を依頼される前に、次の事柄をご確認ください。

故障症状	確認事項	処 置
電源が入らない	電源プラグが抜けていないか 元電源（配電函のスイッチ）やブレーカーが切れていないか 電源コードが破損していないか	電源プラグをしっかりと差し込む 元電源を入れる 頻繁に切れる場合は修理点検依頼 電源コードが破損している場合は修理を依頼
グラインドできない	ホッパー内にコーヒー豆はあるか ホッパーシャッターは開いているか	ホッパー内にコーヒー豆を補充する ホッパーシャッターを開ける
グラインド時間が長い	グラインド設定を確認する	設定が正しい場合は、刃の寿命が考えられるので、刃を交換する

	RANCILIO コーヒーミル
モデル	キュリオ 650D
外形寸法 (mm)	幅 220 / 奥行 385 / 高さ 575
重量 (約)	13kg
ホッパー容量 (約)	1.3kg
消費電力：電源	単相 100V : 370W
能力 (約)	3.5g / sec
最大豆挽き時間	10sec ON/60sec OFF

注意：上記の仕様は、品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。



製品保証書

型 式		機番	保証期間
お 客 様	お名前	様	お買上げ日より1年
	ご住所 〒		お買上げ日
	電話 () —		* 年 月 日
*販売店名			
住所			
電話 () —			

本書はお買上げ日から上記期間中に故障が生じた場合に、本書下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。
ご販売店さまへ：*印欄は必ず記入してお渡してください。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買上げ店にお申し付けください。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による、故障及び損傷。
 - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷。
 - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - (ト) 遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する費用。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年です。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
 - ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

ラッキーホームマシン 株式会社

本社 〒658-0023 神戸市東灘区深江浜町95番 TEL(078)451-8300 FAX(078)451-5777

事業所については
こちらをご覧ください

